

Google Apps™対応 統合ID管理ソリューションのご紹介

» HP IceWall ソフトウェア ソリューション連携一覧ページへ

Google Apps™に対応した統合ID管理ソリューションの必要性

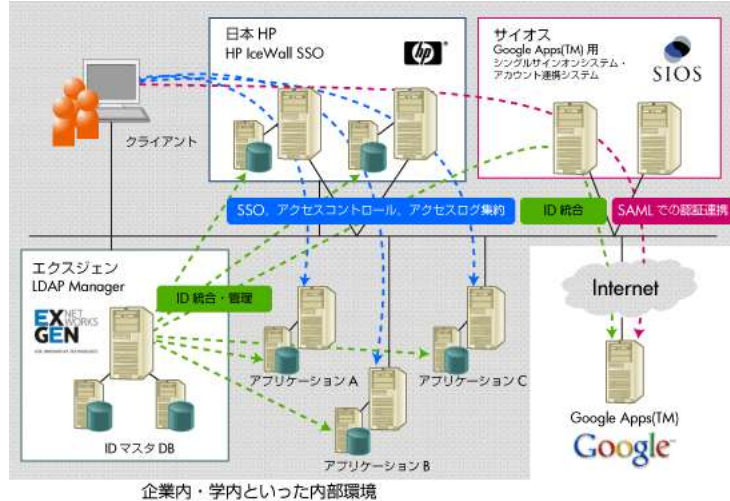
IT全般統制への対応が本格化する中で、企業においては社内システムのID情報や認証基盤の統合化が進むとともに、統一ポリシーのもとで一括管理を行うために、シングルサインオンや統合ID管理ソリューションの導入が進んでいます。

その一方で、経済環境の悪化にともない、ITシステム全体のコスト削減に向けて、Google AppsをはじめとしたSaaSの利用ニーズも高まりつつあります。

このような複雑なニーズに対応するため、日本ヒューレット・パッカード、エクスジェン、サイオスの3社はGoogle Apps™に対応した統合ID管理ソリューションを提供することになりました。

ソリューションの全体概要図

本ソリューションの全体概要図を以下に示します。



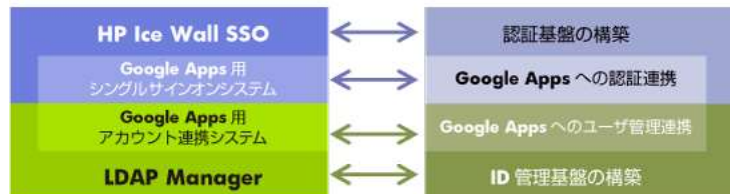
各社ソリューションの機能概要と主な役割

各ソリューションの主な役割をご説明します。

- HP IceWall SSO -統合認証-
機能概要:
 - IceWall用認証DBに対するユーザー管理を実施
 - シングルサインオン、アクセス制御、監査ログの集約、パスワード管理など**本ソリューションでの役割:**
 - Google Apps用シングルサインオンシステムへのシングルサインオン
- LDAP Manager -統合ID管理-
機能概要:
 - 統合ID管理ソリューションの提供
 - 人事マスタやActiveDirectory、複数のレポジトリに対するプロビジョニング、承認ワークフローの提供など**本ソリューションでの役割:**
 - IceWall用認証DBに対するユーザー管理を実施
 - Google Apps用ユーザー管理を実施
- Google Apps用シングルサインオンシステム・アカウント連携システム
-Google Apps連携-
機能概要:
 - 統合認証や統合ID管理とGoogle Appsとの連携機能の提供
 - ユーザー管理・ユーザー情報の連携、認証情報の連携**本ソリューションでの役割:**
 - 統合認証からのシングルサインオンと連携し、Google Appsにログイン
 - 統合ID管理からのユーザー管理情報と連携し、Google Appsに対するユーザー管理を実施

各社ソリューション

本ソリューションでの役割



本ソリューションの導入メリット

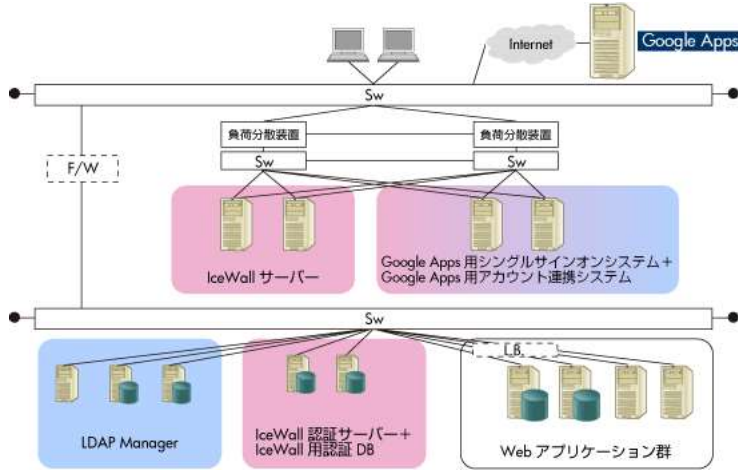
本ソリューション連携のメリットを以下に記載します。

- システム利用ユーザーへのメリット
 - 使用するID・パスワードは1つだけとなります
 - Gmail など Google Appsサービスにログインするために、別のID・パスワードをあらためて入力する必要がありません
- システム管理者へのメリット
 - 社内システムにおけるユーザー管理(追加・変更・削除)がシームレスにGoogle Appsと連携されるため、運用負荷が大幅に軽減します
 - 統合認証ソリューションを認証基盤として導入することにより、セキュリティが強化が図られます

- さらに他のソリューションやSaaSサービスとの連携が容易に可能となり、拡張性の高いシステムとなります

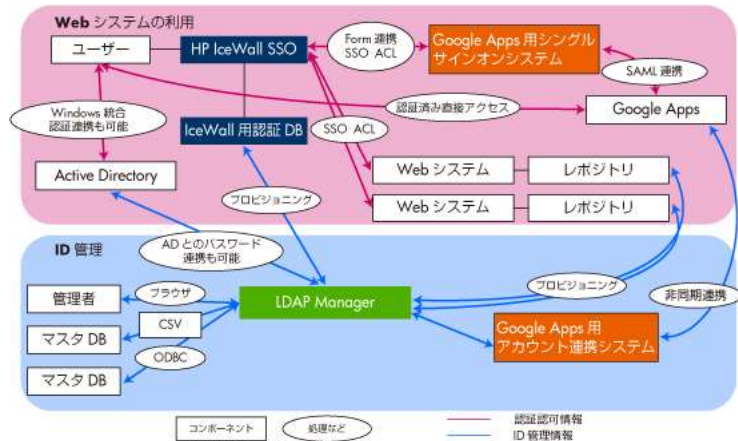
システム構成例

本ソリューションのシステム構成例を以下に示します。



処理フロー概要

本ソリューションの処理概要を以下に示します。



処理内容の説明

- Webシステムの利用
 - ユーザーはHP IceWall SSOにログインします。Windows統合認証や二要素認証といった方式を取ることも可能です。
 - HP IceWall SSOでは、認証・アクセス権チェックを行い、Webシステムに代行でリクエストを行います。認証の必要なものに対しては代行ログインを行います。
 - Google Appsへは、HP IceWall SSOからGoogle Apps用シングルサインオンシステムに自動Form認証連携によるログインを行います。
 - Google Apps用シングルサインオンシステムからGoogle Appsに対しては、SAML連携によるログインを行います。
 - ログイン後のユーザーは、ID・パスワードの入力なしでWebシステムやGoogle Appsを利用できます。
- ID管理
 - 人事マスタやマスタDBからのユーザー情報の取り込みを行います。また、管理者がブラウザからユーザー情報を管理することも可能です。Active Directoryとのユーザー情報の連携も可能です。
 - ユーザー情報の更新に承認ワークフローを利用することも可能です。
 - LDAP Managerにて取り込まれたユーザー情報は、各レポジトリに必要なフォーマット・接続形式でプロビジョニングされます。
 - Google Apps用アカウント連携システムに対して配信されたユーザー情報は、同システムに一旦取り込まれ、LDAP Manager上の処理は一旦終了します。
 - Google Apps用アカウント連携システムは、Google Appsに対して非同期でユーザー情報の更新処理を行います。

最後に

本ページでは、Google Appsに対応する統合ID管理ソリューションをご紹介いたしました。ITシステムに求められる要望と変化のスピードは益々増えるばかりですが、それらに柔軟に対応できるシステムとして、是非ご検討ください。

- > 日本ヒューレット・パッカード、エクスジェン、サイオス SaaS対応の統合ID管理ソリューションの提供において協業
 - Gmail™など「Google Apps™」のSaaSをシングルサインオンで利用可能に (2009.4.8)

お問い合わせ先

エクスジェン・ネットワークス株式会社
 TEL: 03-3518-8055
 E-mail: elm@exgen.co.jp
 ホームページ: <http://www.exgen.co.jp/>

サイオステクノロジー株式会社
 システムソリューション営業部

TEL: 03-6860-5121
ホームページ: <http://www.sios.com/index.html>

日本ヒューレット・パッカド株式会社
カスタマー・インフォメーション・センター
TEL: 0120-268-186 (携帯・PHSから: 03-5749-8279)
ホームページ: <http://www.hpe.com/jp>